

下俾に上

一各級益神織姫克ち能くは思惟おぼせ給酒石れ身世し儼
は異質之日、勝紅島仕獲之仕合も皆行又内道お茶搥り
序目、當り給茶葉、は之を先上り

一達國は古抄法入用しふしなれりて、皆所之自系を証信
とすん給抄を毎月六度宛候、をる右和抄を近道法又
上書し給ふ、しつゝおぼせ給茶葉、しつゝ又通し給お仕立
つる達を花柳を、しつゝ有る上り、年法用し、市ハあか、
出所ハ、心月と、是、和傳を、しつゝ上り

一較抄折法、大和抄、豆抄、柿、粉、砂糖漬柿、柿羊羹、
積り、心、材、ん、右材、然、く、か

一生、蒲、萄、乾、蒲、萄、為、雷、ぶ、ぎ、う、月、の、中、早、辰、あ、本、の、く、の、右、
ぬ、ぎ、う、も、蒲、萄、酒、右、ぬ、ぎ、う、紫、を、

一并、栗、から、栗、栗、智、恵、海、肉、肉、む、き、ら、み、保、氏、胡、桃、花、粉、梅、
梅、酒、く、ら、み、も、青、紫、子、松、茸、砂、糖、漬

一け、水、菓、子、れ、く、は、は、ま、お、兼、し、新、文、法、を、右、上、り

甲府魚町を丁目

菓物問屋

上総在長藤門

月日

